

保護者の皆様へ

会津美里町立高田小学校長 金成 和彦

## 令和3年度 第2学期学校づくり 指導の重点 ～「よりよい学校づくりアンケート」を生かして～

中秋の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。さて、1学期末には、標記についてアンケートへのご協力ありがとうございました。アンケート結果（別紙「よりよい学校づくりアンケート結果」をご覧ください。）を生かして、下記のように重点的な指導を行ってまいります。学校・ご家庭・地域が連携し、よりよい児童、よりよい学校をめざしていきたいと考えております。よろしくお願いいたします。

記

「いじめのない学校」を目指し、  
子どもが安心して「楽しい」と思える学校にします。

- 毎月「いじめアンケート」を実施します。いじめで困っていることや悩んでいることを早期に関わり、支援・解決していきます。
- 担任だけでなく、スクールカウンセラーや相談員、特別支援コーディネーター、特別支援教育指導員など複数の支援体制によって子どもの話をよく聞くことができるように相談体制をさらに充実させていきます。
- 体験活動や異学年交流を通して、人との関わり方や相手を思いやる心を育てていきます。

「メディアコントロール」・「読書活動」・「家庭学習の習慣化」の取組を  
家庭と連携して推進します。

○「メディアコントロール強化週間」を設定します。  
高田小では、メディアに触れる時間を減らすことで空いた時間を、有効に活用する。ことをメディアコントロールと考え、各ブロックごとで以下の取組をしていきます。

- ・低学年ブロック（1年生・2年生）
  - ☞「うちどく」（親子で読書）を実施し、本に親しむ姿の育成と読書のよさの理解を図っていきます。
- ・中学年ブロック（3年生・4年生）
  - ☞「メディアー（マイナス）30分」をテーマに、空いた時間を「読書・お手伝い・運動」等の時間に活用します。
- ・高学年ブロック（5年生・6年生）
  - ☞「自主学習の強化」を図り、学習内容のさらなる定着や進んで学ぶ姿勢の育成、学習の仕方を学ぶ時間として活用します。

○メディアチェックシートによりメディアの使い方を振り返らせ、家庭と連携して上手なメディアとの付き合い方を支援していきます。  
○図書館支援員の活用とともに学校図書館の充実を図り、本を読むことの楽しさを感じさせ、学校や家庭で進んで読書に親しむ姿を育てていきます。

「楽しい」「わかる」授業になるよう工夫していきます。

○「授業スタンダード」の活用や「15タイム」の充実により、各学級の指導をそろえ、学習の基礎基本をしっかり身につけさせ、学習意欲を高めます。  
○タブレットや電子黒板などICTを活用した授業を積極的に取り入れ、児童の興味や関心を高め、考えることや表現する力を育成していきます。

「みさと運動」への取組をさらに進め、  
「あいさつ・返事・履き物そろえ」を家庭と連携して進めていきます。

○「あかるく いつも さきに つづけて」を合い言葉に、気持ちのよいあいさつができるように引き続き指導していきます。  
○「1ミリをそろえると心もそろろう」を合い言葉に、進んでくつ箱やトイレの履き物をそろえることができるように指導していきます。

自分の「安全」「健康」について考えたり、  
危機回避の力を身につけたりすることができるようにします。

○引き続き安全に関わる情報について、メールの活用を図ります。学校・家庭が連携した安全指導を行います。  
○定期的に通学路や地域の危険個所の点検の実施するとともに、関係各所と連絡を密にし、子どもの安全に関わる情報の収集に努めます。